

むすび丸新聞

2022年12月号

企画協力：仙台・宮城観光キャンペーン推進協議会
むすび丸新聞編集室
（河北新報社営業局内 TEL.022-211-1318）

笑顔咲くたび
伊達な旅
仙台・宮城



むすび丸新聞って？

むすび丸は仙台・宮城のおいしいお米でふっくら炊き上げた『おむすび』顔に、『伊達政宗公のかぶと飾り』が特徴の、仙台・宮城観光PRキャラクターです。いろいろな場所に出掛けて、宮城県の観光をPRすることがお仕事。隔月で、むすび丸が仙台・宮城の旬な魅力をお届けします。

雄大にそびえる宮城蔵王を背景に、しみじみと心潤う故郷の原風景。

情緒あふれる景色に出会い、温泉で心もほっこり 冬こそ楽しい宮城県南の観光を！

きらめく白銀が山肌を包み込む季節が間近に迫る県南の旅路へ。山水画のような兩岸の絶景を眺めながらこたつで和む船旅や身も心もぽかぽか温まる湯やご当地ならではの美食に満足。地域が大切に守り伝えてきた伝統工芸や蔵の町並みにも親しんで。

※新型コロナウイルス感染症対策をしっかりと行い、安全に観光を楽しみましょう。



おがわら天然温泉い湯

むすび丸の！おともだち紹介♡

- 【しょこ丸】**
水と緑の輝くま丸森町の杉、うぐいす、やまゆり、そして丸森町を流れる阿武隈川をイメージしたキャラクターで、丸森町PR大使として活動中。
- 【さくらっきー】**
頭は町花の桜、顔は町鳥の白鳥、体は町木の梅がモチーフ。大河原町の魅力を広く発信している幸運の花を咲かせる妖精で、町内のイベントなどに出没中。
- 【源流ポッチョン】**
七ヶ宿ダムがある“水源の町・七ヶ宿”を体現しているキャラクター。好きな食べ物は、七ヶ宿産流米やまのしずく、りんご、そばなど。
- 【ぽち武者こじゅーろー】**
ピカピカ光る前立と、白くふわふわしたしっぽ。なでられるとご機嫌になって、しっぽをフリフリ、投げキスの大サービスもしちゃう白石市のPRキャラクター。
- 【ざおうさま】**
蔵王の森に住む王様で、一説には1182年の御釜誕生と同時に生まれたとも。とても恥ずかしがりやなので、これまで森の奥でひっそりと暮らしていたそうです。
- 【くらりん】**
耳がソラマメ、しっぽが紅花。どうもこし「味来」のポシェットを下げている村田町のゆるキャラ。語尾に「〜りん」とつける話し方もキュート。

「こたつで温まりながら冬の深谷美をめぐり川下り」
名勝・奇岩が多い阿武隈川の渓谷を、屋形船に乗ってゆったりと満喫できる「阿武隈ライン舟下り」。観光交流センターから出発して約11キロの船旅を楽しむ約70分の「周遊コース」と、阿武隈急行線あぶくま駅から出発して観光交流センターまで下る約60分の「あぶくま駅コース」の2コースが利用でき、廻石（めぐりし）や



心もぽかぽか冬の楽しみ勢ぞろい♡

弘法の噴水、聖観音といった見どころを巡ります。「周遊コース」では、12月1日〜3月31日の期間、温かな「こたつ」を乗せて運航。両岸に広がる幽玄な景色は、この時期ならではの、3日前までの事前予約で、各種鍋料理も味わうことができます。※12月28日〜1月3日を除く。

ブランド豚肉を味わい日帰り温泉でのんびり

「ご当地ブランド肉の和豚製品の販売やバーベキューなどが楽しめる大河原町の「とんとんの丘もちぶた館」本店に隣接する、日帰り温泉施設「おがわら天然温泉い湯」。古民家風の館内では、源泉掛け流しの天然温泉を木造りと石造りの大浴場と露天風呂で堪能できます（週替わり）。食事処「四季彩」もあり、和豚もちぶたを使ったバラエティー豊かなメニューを取りそろえています。事前予約制で個室の利用も可能。ゆったりと温泉を楽しむながら会席料理を味



木の香りに癒やされるなあ

炭酸泉で体の芯から温まってリラックス

カフェやコンビニなどが集まる七ヶ宿町の「なないろひろば」。100%町の木で作られたバイオマスチップを活用している公衆浴場「Wood & Spa・すまっしえ」には、ウッドイナエントランスを通った先にゆったり漬かれる浴槽のほか、お湯に炭酸ガスを溶かした人工炭酸泉、サウナ、水風呂を備えており、リフレッシュに最適。風呂上がりに休憩できるスペースやウッドポールブルもあり。また、「アウトルーム」も充実。アウトルームも販売中。隣接した図書館併設カフェにはちよつとしたお土産コーナーもあるのだと、こちらにもぜひ立ち寄りを。

産地ならではの食材や郷土の味に出会える市場

白石市と近郊エリアの特産品が集まる「おもしろい市場」には、まさにここでしか手に入らない地域の魅力がいっぱい。新鮮な農産物だけでなく、老舗の白靴（こうじ）完熟味噌（みそ）や齋川地区伝統の凍み豆腐、蔵王高原産のナチュラルチーズを使ったレアチーズケーキなど、思わず目移りしてしまう売場を展開しています。飲食スペースも

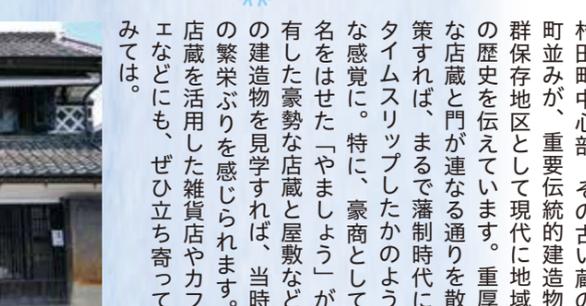


産直の新鮮な商品がた〜くさん！

フェスUNSUN小十郎」では、特製ナポリタンやロコモコプレートなどが味わえるほか、1日10食限定の昭和から平成初期の学校給食を再現した「大人の学校給食」も話題を集めています。

奥深い伝統こけしの世界

蔵王山麓の豊かな自然と調和したモダンな外観が印象的な蔵王町「みやぎ蔵王こけし館」。1階の展示コーナーでは、全国の伝統こけしと木地玩具5500点を、系統別に分かりやすく展示しているほか、工人在実際に使用している道具や足踏みろくろ、二人びきろくろなどの貴重な資料も紹介しています。ワークショップコーナーでは、こけし工人によるろくろびきの実演も行っており、絵付け体験にもチャレンジ可能。ミュージアムショップも備え、遠刈田系こけしを中心とした作品を販売しています。



絵付け体験で自分流のこけしが出来ちゃう！！

往時のにぎわいをしのぶ蔵が並ぶ町並みを散策



歴史を感じる町並みだなあ〜！